

水稲用 殺菌剤

# シングルキック<sup>®</sup> 箱粒剤

いもち病の悩み、  
スッキリ解消!

さらば、いもち病!



【トルプロカルブ配合】



農林水産省「稲  
発酵粗飼料生  
産・給与技術マ  
ニュアル」に掲載  
された農薬です。

**箱**  
専用

新たな効き目で、いもち病をしっかり防ぐ!  
優れた浸透移行性もたらす長期予防で、  
高品質な米づくりをサポートします。



葉いもち



穂いもち

# シングルキック<sup>®</sup>箱粒剤

水稲用 殺菌剤

■農林水産省登録：第24441号  
■有効成分：  
トルプロカルブ…6.0%

■性状：類白色細粒  
■人畜毒性(製剤)：普通物\*

\*「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

殺菌剤分類 16.3

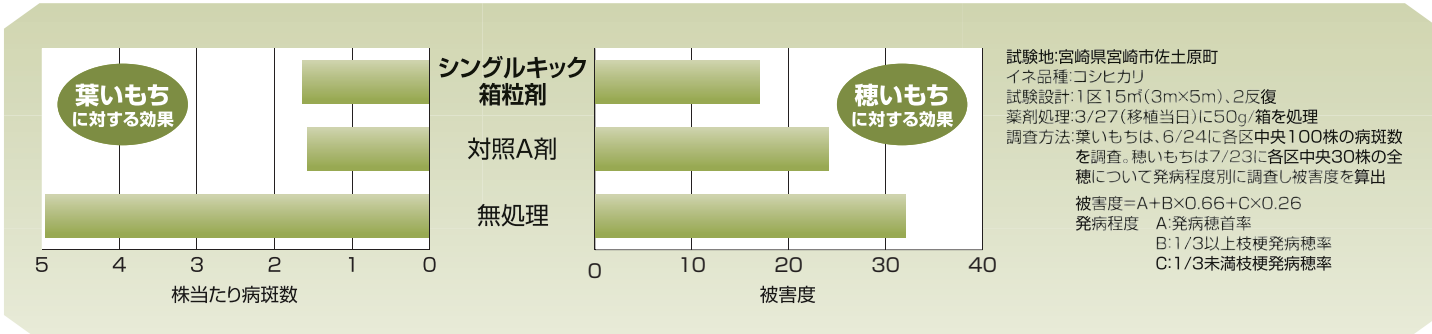
## シングルキック箱粒剤の特長

### いもち病に2つの作用性

『メラニン生合成阻害 MBI-P』+『病害抵抗性誘導』  
1成分で2つの作用機構を有する「トルプロカルブ」を配合！  
新システムの効き目で、いもち病菌を強力にブロックします。

## いもち病に対する効果

2019年 宮崎県総合農業試験場



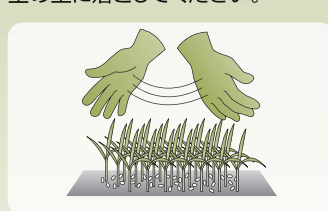
## 上手な使い方

移植3日前～移植当日に、育苗箱1箱あたり50gを均一に散布してください。

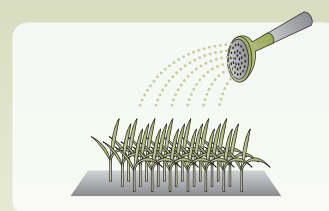
**1 箱当たり50gを均一に**  
育苗箱の上から均一になるように散粒してください。



**2 軽く払って**  
薬剤散粒後、軽く苗の上半分を払い、葉にひっかかっている薬剤を培土の上に落としてください。



**3 十分に水やり**  
最後に上から十分に灌水し、薬剤を培土の上に落ち着かせてください。



## 適用病害と使用方法

2021年1月7日現在

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルプロカルブを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当たり50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する	2回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田での湛水散布、無人航空機散布、投げ入れは合計1回以内)

### △使用上の注意事項

- 育苗箱の苗の上から所定薬量を均一に散布し、莖葉に付着した薬剤は払い落とした後、十分灌水してください。
- 葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、散布ムラがないよう均一に散布してください。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に本剤を初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2021年1月7日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

### △安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密封して保管してください。